

## 第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事 業 名	障害程度区分審査会事務
-------	-------------

会 計 区 分	一般会計	実 施 主 体	市
根 拠 法 令	等 障害者自立支援法		
ソ フ ト ・ ハ ー ド の 区 分	ハード	ソ フ ト	実施(補助)期間 自 H18 ~ 至 継続

担 当 部	福祉保健部	担 当 課	生活福祉課		
担 当 係	障害者福祉係	内 線	4264	課	35020
関 係 課					

総 合 計 画	
基 本 計 画	章 名 第 2 章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり
	節 名 第 2 節 安心でいきいきとした暮らしづくり
	細 節 名 第 5 高齢者・障害者支援施策の充実
	施 策 名 障害のある人に対する生活支援サービスの充実 該当ページ 111ページ
	夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン
事 業 区 分	新規 継続 施策 22-05-05

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

目 標 値	事 業 の 目 的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考	注 意 事 項
		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
	審査会は、障害者自立支援法に基づき、介護給付を希望する者に対し障害程度区分の2次判定を行うとともに、非定型的な支給決定案等の場合意見を述べることを目的に設置される。福祉サービス利用者への支給決定に至る間に審査会を経由させることにより、支給決定プロセスの透明化を図る。	・障害程度区分の認定を行う市町村審査会の開催	・障害程度区分の認定を行う市町村審査会の開催	・障害程度区分の認定を行う市町村審査会の開催	・障害程度区分の認定を行う市町村審査会の開催		(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング（見直し）する中で変更していくことがあります。  (注2) 事業費（財源内訳）は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
	事 業 の 概 要						
	・市町村審査会 障害程度区分の2次判定を行うとともに、非定型的な支給決定案等の場合、提言を行う。						
	事 業 の 対 象 者 ( 交 付 先 )						
	介護給付を希望する障害のある人						
	事 業 費 ( 百 万 円 )	H19決算額	H20予算額	H21予算要求 予定額	H22予算要求 予定額	H20～H22合計	
	百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	7	9	13	9	31	
	財源内訳 (イット)						
	一 般 財 源	6	7	11	8	26	
	国 庫 支 出 金	1	2	2	1	5	
	県 支 出 金						
	起 債 ( )						
	そ の 他 ( )						
	活動の指標 (アウトプット)	審査会開催数 12回	審査会開催数 24回	審査会開催数 27回	審査会開催数 15回		
	効果 (アウトカム)	障害程度区分審査件数 200件	障害程度区分審査件数 235件	障害程度区分審査件数 500件(うち再認定360件)	障害程度区分審査件数 200件		
	特記事項	効果(アウトカム)の変更	効果(アウトカム)の変更	効果(アウトカム)の変更	活動の指標(アウトプット)の変更	効果(アウトカム)の変更	